

2015年12月11日

報道関係者様 各位  
プレスリリース

パスカル、地域貢献事業として  
「小学生プログラミング教室」を開催

株式会社パスカル

システム開発の株式会社パスカル(本社:長野県佐久市 代表取締役:井上 隆)ではこのたび、地域貢献事業として、「小学生プログラミング教室」を2016年1月24日より無料で開講いたします。

パスカルは1984年の設立以来、ソフトウェア開発と中心として佐久地域でIT事業を展開し、インターネット関連分野では連絡網システム「オクレンジャー」を主軸としたサービスを提供しております。また、地域のコミュニティFMである「FM さくだいら」や地域CATVの「佐久ケーブルテレビ」への経営参加も行っているところです。そこで、佐久で30年以上地域の企業・市民の皆様のお世話になっていることへの感謝を踏まえ、地域貢献事業として「小学生プログラミング教室」を開講します。

この教室では、子どもたちがこれからの社会をより良く生きるために必要な力である「考える力」「つくる力」「つたえる力」を身につけることを目的にしています。

## 記

### 「小学生プログラミング教室」について

#### 1. 概要

「小学生プログラミング教室」は、子ども向けプログラミング言語として今話題の「スクラッチ(Scratch)」を使い、プログラミングの基礎を体感的に学習します。

また、ソフトバンクのpepperを実際に作ったアプリで動かしてみるなど、プログラミングの楽しさを感じてもらえるような教室とします。

ここではプログラミングを学ぶことで、論理的な思考力や物事をやり遂げる力、問題を解決する力などを伸ばすことを目標としています。

今子どものプログラミング教育が注目され、日本でも中学校では必修となり、今後は小学生での必修化も検討されているなか、世界各国で必修化やカリキュラム導入が進んでおり、日本では東京の有名IT企業の教室をはじめ長野県内でも民間の教室が開かれるなど全国でも多くのプログラミング塾が開校しています。

## 2. 募集要項

- ・ 対象： 小学校4年生～6年生(市内小学校在校生)
- ・ 定員： 20名
- ・ 回数： 5回(各回 10:00～12:00)
- ・ 日程： 2016/ 1/24, 2/14, 28, 3/13, 27(全て日曜日)
- ・ 場所： 佐久情報センター
- ・ 費用： 無料
- ・ 持物： 筆記用具

## 3. 応募条件

- ・ 5回連続で出席できること
- ・ 会場までは保護者が送迎すること
- ・ 原則として保護者も授業に同席すること（教室の周りで見学していただきます）

## 4. 応募方法

募集期間： 2015年12月17日(木)～2016年1月8日(金)

応募方法： 以下のホームページの応募フォームに必要事項を入力して送信してください。

株式会社パスカル： <http://www.pascal.ne.jp>

※ 応募者多数の場合は、抽選により決定します。

※ 2016年4月以降も次回開講を予定しています。

以上

---

本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先

株式会社パスカル 地域IT推進事業部 三浦(みうら)

TEL : 0267-66-1991 FAX : 0267-66-1994

e-mail: [t-miura@pascal.ne.jp](mailto:t-miura@pascal.ne.jp)

媒体にご紹介いただき、お客様からの問い合わせ先

株式会社パスカル 地域IT推進事業部

電話 0267-66-1991

<http://www.pascal.ne.jp/>